

重点課題

【課題1】 面ファスナーの資料を読み、面ファスナーが宇宙ステーションでどのように使われているかをまとめて書く。
 【設問2四 読むこと 正答率0%】
 誤答例：面ファスナーの使われ方は書けたが、よさに触れていない。または、その逆。または、いずれも書けていない。

【課題2】 文中の「すぐに」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する。
 【設問3三(2) 言葉の特徴や使い方に関する事項 正答率22.2%】
 誤答例：「すぐに」の前後にある「遊び終わったら」と「遊具を」を選択している。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

【課題1】 ・決められた字数で文章にまとめる活動を多く取り入れる。
 ・条件に合うように、キーワードを文章の中から抜き取って文にまとめる活動を仕組む。
 ※上記の活動は、家庭学習等において、日常的に取り組みさせる。
 （正答率30%未満の児童には、上記の活動を、特に個別に行う。）

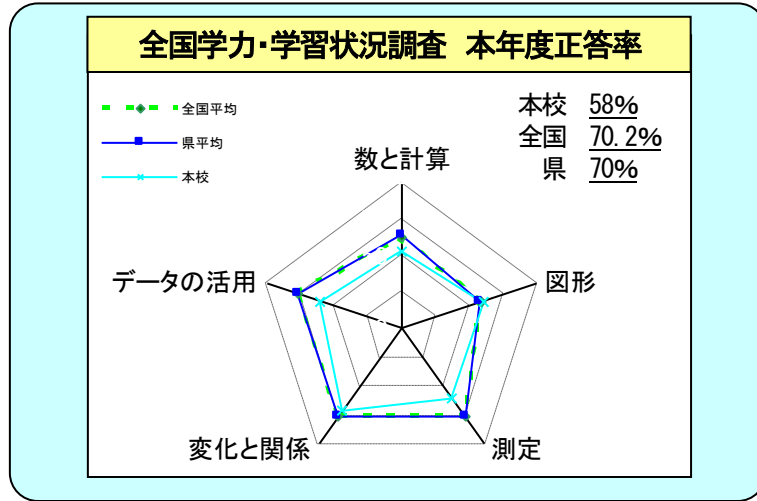
【課題2】 ・授業中に書かせる振り返りなど、児童の書いた文章について、言葉の使い方にこだわって、特に修飾・被修飾の関係に注意させる視点をもって指導に当たる。
 （正答率30%未満の児童には、短文の作成や読解など、特に個別の指導を行う。）

※ 小中一貫した取組については、文の構成や文脈の意味などを正しく読み解くことができるような指導の機会を増やす。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				5年 全国学力テスト	標準学力調査		5・6年 全国学力テスト
目標値				70%	70%		75%
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				5年 全国学力テスト	標準学力調査		5・6年 全国学力テスト
目標値				70%	70%		75%
実施後数値							

来年度に向けて



重点課題

【課題1】 直角三角形の面積を求める式と答えを書く。
 【設問2(1) 図形 正答率 11.1%】
 誤答例：直角三角形の辺を全て使って計算している。
 三角形の面積の公式を覚えていない。

【課題2】 帯グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く。
 【設問3(4) データの活用 正答率 33.3%】
 誤答例：問われている必要なデータを取り出すことができていない。
 割合の意味を十分できていないため、さらに計算しようとしている。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

【課題1】 ・ 公式を覚えさせるだけでなく、公式の意味を考えたり理解したりできるような授業を設定する。
 ・ 必要な情報を取り出せるように、情報量の多い問題に取り組みせたり、いろいろな種類の問題に取り組みせたりすることによって、活用力を身に付けさせる。
 ・ その学年で学習することだけでなく、既習内容を取り入れて定着を図る。

【課題2】 ・ 他教科と関連させて、データを読み取る力や、その情報からどのようなことが分かるかなどの分析力を身に付けさせる。
 ・ グラフを活用した新聞やリーフレットを作成し、グラフを活用する意味や必要な情報を分かりやすく伝える方法を考えさせるような場を設定する。

※ 小中一貫した取組については、公式を覚えさせるだけでなく、公式の意味を考えたり、導き方を理解したりできるような授業を設定する。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				5年 全国学力テスト	標準学力調査		5・6年 全国学力テスト
目標値				70%	70%		75%
実施後数値							

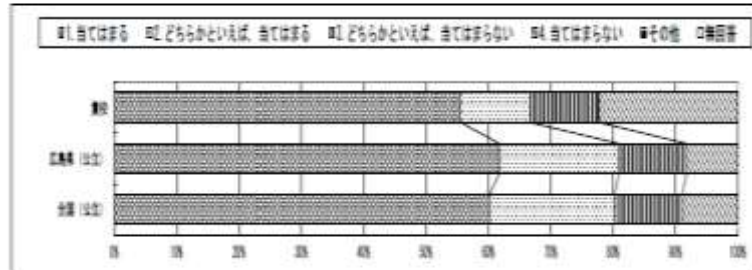
【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				5年 全国学力テスト	標準学力調査		5・6年 全国学力テスト
目標値				70%	70%		75%
実施後数値							

来年度に向けて

質問紙調査 (全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査) (児童生徒学習意識等調査：児童質問紙調査)

(1) 生活・学習

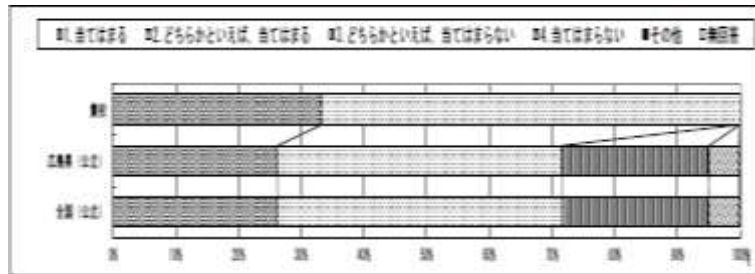
将来の夢や目標をもっていますか。



	児童の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や目標を持っていますか 1. 当てはまる 55.6% 2. どちらかといえば、当てはまる 11.1% 3. どちらかといえば、当てはまらない 11.1% 4. 当てはまらない 22.2% 	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来を拓く100の出会い」の更なる充実を図り、色々な人の生き方に触れることを通して自分なりの目標や将来のビジョンをイメージできるようにする。 ・係活動や委員会活動を通して、学級や学校生活での役割を果たしたり、よりよくなるための方法を考え取り組んだりする。 	6	肯定的評価を100%にする。	児童アンケートによる検証	2月	

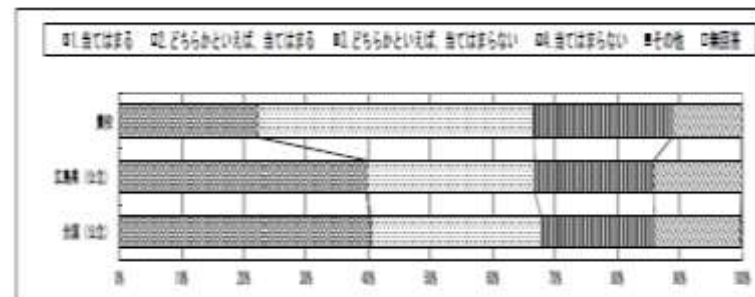
(2) 教科

国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしている。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫したりして書いていますか。 1. 当てはまる 33.3% 2. どちらかといえば、当てはまる 66.7% 3. どちらかといえば、当てはまらない 0.0% 4. 当てはまらない 0.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業で、自分の考えと理由を明確にして発言させたり記述させたりする活動の機会を増やす。 ・相手意識や目的意識をもって、複数の情報を関連付けさせながら、文章表現に取り組みさせる。(「授業の振り返り」や作文指導) 	6	肯定的評価100%を維持する。	児童アンケートによる調査	2月	

算数の勉強は好きですか。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	<ul style="list-style-type: none"> ・算数の勉強は好きですか。 1. 当てはまる 22.2% 2. どちらかといえば、当てはまる 44.4% 3. どちらかといえば、当てはまらない 22.2% 4. 当てはまらない 11.1% 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の算数に対する思いを聞き取り、その児童なりのつまずきや困難さを解消できるような支援や補講などを行っていく。 ・計算練習など基礎力の向上や読解力を上げられる問題練習の反復を行う。下学年の学習に戻り、今の自分へのフィードバックできる学習スタイルを身につけさせる。 	6	肯定的評価を100%にする。	児童アンケートによる検証	2月	